

愛知国道事務所安全協議会 桃山支部の取り組みについて

愛知国道事務所安全協議会 桃山支部
末永電気株式会社 大江 正悟



愛知国道事務所が事業を進めている国道302号東部共同溝は、愛知県春日井市から愛知県名古屋市緑区で約24kmあり、内部整備や設備工事を実施しています。共同溝はガス、上下水道、電気・電話などのライフラインをまとめて道路の路面下に収容する施設で、共同溝を設置することでこれらの公益企業者による道路の掘り返し工事を無くし、円滑な交通環境を確保すると共に、地震時におけるライフラインの安全性を向上させる事が期待されています。

桃山支部の現場は、地下の共同溝内での作業であることや資材の搬入や作業員の出入りなど限定された立坑から行うなど狭隘な環境での作業となっています。桃山支部の活動内容としては、月1回の現場パトロールを行い、意見交換をしています。現場パトロールでは現場の作業状況、現場環境を点検し、反省会で良かった点、参考になった点、改善した方が良い点などの意見交換し、参考になった点は自分の現場に取り入れ、改善した方が良い点については、次に他の現場をパト

ロールした際には同じ内容の改善点が挙がらないよう、どの現場の代表者もパトロールの反省を自分の現場で活かすようにしています。

今後も愛知国道事務所が推進する建設事業が円滑に進むよう、桃山支部内における連携を保ち工事を進めていき、現場従事者の施工現場及び周辺地域への安全意識向上、更なる努力と工夫を継続していきます。



現場パトロールの様子